

東白川

発行所 岐阜県加茂郡
東白川村公民館
印刷所 今井印刷

年頭のこさば

輝かしく新年に臨んで

東白川村長 河田勘市

謹んで交されております。しかし、新年をおこの日こそ過ぎし一年を振り返り、新しい年への出発点として意義ある日に致し、暦の上たいものであります。

昭和三十三年は、わが東白川村の歴史を飾る誠に意義深き年でありました。即ち、村の重点目標である健康の増進と生産性の向上が、村や育友会や病院など、の総合協力によつて始められたのであります。

先づ教育の面におきまして、村内各学校の多年にわたる保健衛生、健康管理の努力が報いられ、本村の代表校として神土小学校が岐阜県一の健康優良校として表彰され、また全国健

新しくして、多年にわたる小学校の保健衛生、健康管理によつて育成された児童の体位の向上とその成果は、中学校に進むにつれ、生徒の激刺たる体育スポーツの面に顕著に表われ、他町村との対抗競技などで、素晴らしい成績を挙げているのであります。この秋の中学校運動会において、村民の前をブレードを先頭に、二十余の優勝旗や優勝楯をかかげて、堂々行進してわ



れくを喜ばしてくれたことや、また、同校バレー部が遠く県大会に出場して、実質的には県下二位を獲得し、万丈の気を吐いてくれたことなど、本村健康教育上に誇り得るところであり、全くうれしい極みであります。

かように、本村が教育の力と相俟つて、村民全体の健康が増進され、そこに本村の第二の重点目標たる生産性の向上が得られるものと信じます。

つぎに生産面についてであります。われわれ農民の手によつて組織されては、東白川農業協同組合は、役員各位の努力と組合員の協力によつて、自主再建に乗り出して以来、着々その効果を挙げ、堅実な基礎を確立し、県内はもとより全国に誇る農協としての名を成したのであります。

ことに農協指導部については、一般農事に、養蚕に畜産に、優秀なる技術員を配し、指導陣に不動の体制を整え、その指導よろしく五月三日憲法記念日には感謝普及員が、日頃の旺盛な指導力を認められ、県知事より表彰の光栄に浴したのであります。

かゝる指導力と生産者の努力は三十三年度の米作において、本村空前の大収穫をつげ、政府売渡し要請量一六六石に対し、その実績は一五〇石八斗で、前年度実績一〇〇石に比べて五割増となり、村初まつて

以上の、本村が昭和三十三年の輝き歩みを述べた次第であります。これらの業績は、ひとえに村民の皆様様の御協力の賜でありまして、今後とも、村民一体となつての協力体制の下躍進する東白川村の建設に御協力の程を願つて止みません。

以来の好成績を収め得ましたことは、農家経済上まことに喜びに堪えないところであります。生産者各位の御努力に対し、深い感謝と敬意を表する次第であります。

また、本村は農山村として農業経営に併せて、山林経営の重要性は見逃せないものであります。七千町歩の山林は、本村の生命と

近年植樹熱がたかまなり、年々百余町歩の植林が実施されて参りましたが、これらの山林開発と経営合理化に欠くべからざる林道の新設工事も着々進められ

之が保全維持こそ、また重要であつて、その維持管理の優秀であつた曲坂林道が表彰されたのであります。

一方、健康増進と生産性向上を目標にその実績を挙げ躍進する東白川村の村民の生命財産を護るために、日夜努力を注ぎつけている消防団の功績も見逃せないものがあります。二四〇名の団員が団長を中心に一致団結して、郷土の防水防火に、治安維持の確保に、その実績を挙げ、十二月一日榮譽ある金馬れん表彰を受けたのであります。その功績に対し、感謝すると共に慶賀に堪えないところであります。

以上、本村が昭和三十三年の輝き歩みを述べた次第であります。これらの業績は、ひとえに村民の皆様様の御協力の賜でありまして、今後とも、村民一体となつての協力体制の下躍進する東白川村の建設に御協力の程を願つて止みません。

年頭にあたり、村民の皆様様の御健康を祝福し、御挨拶といたします。

御挨拶といたします。

成人の日を祝う

本村該当者59名

一月十五日 成人の日。成人の日としてさだめられた日。成人の日として、若人が各地で多様な記念行事が行われ、おとなになりつたことを自覚し、自ら生き抜こうとする。

本村では一昨年より、この日の行事をとりやめ、五月に成人の山における植樹祭を行つてきたところであるが、こゝしも、成人の日には村の行事を行わず、当日は各家庭で、それぞれ成人の日を祝う行事が行われることをぞんじている。

三度目の... 記念植樹祭 三十三年度の成人の前夜を祝福し、その門出を励ますための成人記念植樹祭は、去る十一月二十三日夜九時より、神土字後...

この植樹祭は、最初、例年どおり五月に計画されたのであるが、当時集団赤痢発生により、秋まで延期さ

浮世の常とは云え、後から後へと頭痛のたねが続くものである。今日も安江社会教育主事から議長の年頭所感を述べよと云われて頭痛が痛くなった。何とか云わねばならぬからである。

東白川村も町村合併の間、財布がふくらまぬかぎり村民の生活の安定も村の発展もあり得ない。免税にしてもらうより沢山の税金が納められる身分になつた方がよい。

武藤翁の言葉の如く誠実互譲の精神をもつて、協同の社会を明るくし、娑婆の悩みや頭痛の種を少しでも無くしたいと思ふ。

武藤前老知事が退任挨拶の言葉に「私は県民各位の御支援にこたえるため、終始一貫、清廉潔白、誠実の一念をもつて通してきた。世渡りはハツタリやかけ引では通れるものではない。誠実をもつて向えれば何事もおそれることはない」と申されました。しかし、この魔術によつて平素考えてい

中央から地方にいたるまで、選挙に際して自由な意志による一票の行使が、主権在民として政治を行う只一つの権利である。何年目かに行う一回の大切な権利の行使も、選挙戦とか云う戦いが始まると、戦術と云ういふ言葉が平素考えてい

東白川村も町村合併の間、財布がふくらまぬかぎり村民の生活の安定も村の発展もあり得ない。免税にしてもらうより沢山の税金が納められる身分になつた方がよい。



言葉も武藤翁の口から出てこそ、開く人もなるほどと感心するが、他の人がうけ売りして、一向にピンと影響のある時代になつた。となつて十数年、票も常に自分の生活を左右

将来を考えたときに一抹の不安が起るのも人情である。岸内閣の方針で町村合併にそえない点が多いと思ふ。永年議席をけがして来た私としては、こんなことを云えた義理ではないかも知れない。私の年頭所感も、私から言ふと、今年こそ地方選挙の年である。

(年頭におも)

東白川村 田口庄之助 会議議長

一四四、九%を記録

33年産米の出荷状況

四年つゞきの豊作にわがわが、品質の低下、乾燥不良などの点が心配された十二月二十二日を配されたのであるが、生産者各位の努力によつて見事その予想を裏切り、一等米二俵のほか、殆んど上等の等級を占めている。

部落別出荷状況

組合名	予約数量	実績	組合名	予約数量	実績
大口	10.4	15.2	日向平	25.4	28.4
上平	12.0	21.6	蔭地	42.8	53.2
下平	10.2	18.0	栃山	15.4	26.4
親田	59.0	85.2	黒淵	46.8	70.0
上親田	50.0	84.4	大明神	60.8	113.2
中通村	42.8	64.4	柏宮	37.0	55.6
加中	86.0	108.0	宮代	11.6	19.2
加西	30.2	44.4	宮代	37.2	44.8
加東	42.8	56.4	宮代	33.6	46.8
加南	73.1	99.2	宮代	6.8	15.6
加北	31.2	40.0	合計	794.4	1150.8
加東	28.8	40.8			

亥年を迎えて

東白川農業
協同組合長 安江 専一

謹んで新年をお祝い申し上げます。
新しい春、お正月は幾つになつても、おめでたいと云うことにきまつており、

鬼月だなんて云われる年の暮、大晦日が一夜明けると心機一転し、おめでたい元旦になるなんて気分とは恐ろしいもの、また、誠に都合よくできています。

元旦ともなれば、さすがに平日と變つて、出合う人ごとお互いに「おめでどうございませう」と誰れもが交す言葉も、心身共に清潔でほく笑ましい姿です。こんな気持ちでいる正月と、一日たち二日過ぎて日が重なり、やがて三百六十五日で一年が過ぎてしまふ。長いようであるが過ぎる一年の早いこと。夢のようであり、昔からの光陰は矢の如く、人工衛星の話のように去つて行く……特にこの頃の一の早い事と云つたら……、或る人にこんな話をした。その人曰く「君は人生計画が不完全だから、世の中におくれを取ら引つぱり出して見たい。

つて追われ通しだからだ。その反対に世の中を計画的に追つて過ぐす人は、そんな事を思わないよ」と話していた。

営農計画化と科学的根拠を確立

農業経営の安定は先づ営農計画の樹立と、計画の實行推進であると断言できる。現在の経営は「ナル・ヨウ・ニシカ・ナラナイ……」この情性を打ち破ることにあるとして、全農家の協力を得て、営農計画書にもとづき

計画経営の樹立、実行に取り組んで第二年度でありま

り組んで第二年度でありま

す。耕地の実態、作物の選定、施肥、生産、販売、購買、防除、家計の面に至るまで検討し樹立されていることは、今後の農業経営に資する確固たる前進とし、本村の発展のため喜びに堪えませぬ。

これに伴い、東白川農業村として有史以来の最大の事業とする。土壌調査の事業であります。この調査実施であります。この調査は、水田の土壌を科学的に解剖して、実態を熟知し、肥培管理の適正を期する。営農の基本はこれによつてはじめて合理化される。三十四年度の営農計画もこれを基本とする要ありとして早急に調査計画されたのであります。ときは秋の収穫最盛期ではあつたが、予定どおり完了できましたこと、これ又欣快とする処であります。

農業生産について

本村農業振興五ヶ年計画には、食糧増産が第一にあげられており、去年がその

第二年度として、米の増産が

重点的に取り上げられたのであります。その結果においては一五〇石八斗と云

う有史以来の政府売渡しが達成できたのであり一昨年

の売渡しが八〇〇石八斗と云う成績であつたのが、三十三年度は、五割増しと云う飛躍的な増産となつたことは、本村の特記すべき喜びで、感謝のほかありません。

畜産事業

農業経営に必須とされる本村の畜産は、役肉用の和牛一本の方針は現在も変わらず、生産地を目標とする振興計画としてあり、この推進について、いまだ改善すべきに当面し、牧野改良

の設置を実施し、飼料対策

に万全をつくすと共に、肥育も取り入れたことも、真

に畜産振興の推進に、一歩前進したのであり、この他

細羊の増産に自信を得たことも畜産振興にとり入れ、本村農業経営に格段の力を持つことになつたのであります。

特産振興について

特産物とする「茶」については、名産ある白川茶の品性の向上を図る上から

優良品種の育成を重点とし

て、幼苗の育成を中心に、恒久的対策を推進してまいり専

定の成果を挙げつゝあります。

天候、栽培技術において遺憾な点も多少あり、大増産は期されなかつたとは云え本村特産振興に大きな期待をかけて、自信と増産の上

協同組合の発展

半貯蔵庫の新築完成できま

した事は、併せて力強く約

束づけられた事として喜ば

し次第であります。

以上三十三年度農業の大要であります。先づ「要」であり、またその結果として何かが斯くせしめたかを振り返つて見たいと思ひます。

れよりも、なお大きな力は村民全員の方の、心からのよりよき村造りのための協力体制への精神の結集だと云えます。とりわけ農業経営、農業生産に直接の協力を発展に寄与されます改良組合長さんの御尽力は絶対見逃すことの出来ないものがあり、改良組合役員各位の指導力、加えて農協青年部員の力、婦人部の方々の協力、青年各位と組織を挙げての一体的協同団結の結合だと断言できるのであります。

最初にも申し上げましたとおり、人の気持、結合とは如何に大きな仕事をも成し遂げる力を持つものであるか、それを農協指導部に勤務して、日夜本当に全身を注ぎつけてくれます。

指導員、普及員、技術員各位ならびに農協職員各位に、私の自己の持ち合せている「誠」をもつて感謝を捧げたいの気持ちでいっぱいあります。

このよき三十三年度が、なお一層まき年でありませうに、新しく三十四年度を、更に、協力一致、団結によつて東白川の建設がなげたいと、年頭のねがいを致す次第であります。

いよ ことしから実施 いよ お買物もメートル法で

▽かねて御承知のとおり、いよ、この一月から
▽メートル法が実施されることになりました。なが
▽い間に私たちの日常生活にしみこんでいた尺貫法
▽などに別れをつげようとするとき、今更ながら深
▽い愛着と一まつの淋しさを禁じ得ないものがあり
▽ますが、新しい年と共にみんなの生活の合理化、
▽安定化に欠くことのできないメートル法を早くお
▽ぼえて、時代の波に乗りおくりぬけよう

メートル法の話(6)

生産にもメ トル法が必要

学問研究の分野では、世
界中ほとんど例外なくメ
トル法に統一されています
そこで私達はこれによる恩
恵をつい忘れていますが、
もしこれが各国あるいは各
分野で別々の単位が使われ
ていたとしたら、学問技術

の交流は国内的にも国際的
にも、とうてい今日よう
なわけにはゆかないでしょ
う。学問や研究は、あらゆる
領域にわたってそれぞれ
し単位が別々だったら、そ
の不便さはお話にならない
でしよう。
しかし実際には、各国の
研究の報告が無数に交換さ
れ国際的な合議が至る所
で開かれていますが、単位は
たアンペア、ボルト等で測
定されています。もしこれ
を他の単位係、たとえばヤ
ードポンド系や尺貫法で組
立てようとするれば、それだ
けなら出来ない事はないで
しょうが、それは電気学の学
問や技術を全然やり変える
事で実際には出来ない相談
です。そこでアメリカやイ
ギリスは電気の研究や測定
はメートル系でやり、電気
機械はインチやポンドで設
計したりしている始末で両
国とも大いに矛盾を感じて
いるようです。何でもない
と云う人もあるかも知れま
せん。しかし学者や技術者
には何でもなくとも、工員
農民や事務員にとつては大
変めんどろで、余計な努力
を費し、直感的に理解でき
ない為、ものごとをあいま
いにしたり、誤りを犯した
りする結果になり、全体と
してはやはり大きな損失と
なるのです。

「花嫁貸衣しよう」でできる

結婚改善にそなえて☆

一昨秋以来、新生活運動
の一環として、改善基準を
設定し、村内に広く呼びか
けてきた「結婚改善運動」
は、村民各目の自覚と創意

工夫によつて、だん／＼改
善の方向にむかつて進んで
いるわけであるが、これら
の改善意欲のたかまりにつ
き、村民各目の自覚と創意

万円で二組の花嫁貸衣しよ
うを買ったことになった。
この貸衣しようは、かね
てから婦人会が主体となり
各地の状況を調査し、研究
が進められていたもので、こ
れからの新しい結婚様式
に利用されるようぞみま

五加小学校 完成を祝う

かねての五加小学校改装
工事完了に伴う、落成祝賀
会が、去る十二月八日、同
校に村内外の来賓はじめ地
元関係者多数が参席して盛
大に行われた。

なお、この改造にともな
つて、校下より多額の金品
が寄附されたが、特に講堂
用ステージ幕やテブコー
ダーなど、個人としてつぎ
の各氏から寄贈され、村で
は当日、これらの特志家の
方々に感謝状を贈り、その
好意にむくいた。

◆寄贈者紹介

栗本祐一氏(テブコー
ダー) 今井悦次郎氏(ス
テージ幕および暗幕一式)

神土小の健康教育 R.T.C.が録音

去る十二月十八日、ラジ
オ東海放送の録音班一行が、
さきに全国健康優良校に充
てられた神土小学校をおと
放送されている。

完納は六部落

ベスト七位までの紹介

本村の納税成績について三期分の納付状況によると
は、いつも乍ら、村民各位今期の一〇〇%完納は、つ
の深い御理解と御協力によぎの六部落となつている。
り、よ
い成績
を収め
ている
が、固
定資産
税の第

順位	部落名	納付率	納税額
1	大口	100	0
1	加舎尾	100	0
1	西洞山	100	0
1	黒淵	100	0
1	久須見	100	0
1	宮代	97.36	257493
2	大日	96.65	57493
3	大日	95.53	7493
4	中通	94.62	493
5	地陰	92.23	493
6	下田	91.70	3

村の図書室

年明けてのお正月
気分は一カ月ぐ
らひは、ぼんやり
過してしまふよう
ですが、こんなと
きこそこたつのお守り
でもし乍ら読書で楽しい一
時を送りましょう。

★近著図書目録★

- 図書名 著者名
- 金園寺 三島由紀夫
- 魔の誘い 牧野吉晴
- 折つる七変化 角田喜久雄

悔なき愉快

丹羽文雄 旅路(上下) 大仏次郎
俺は藤吉郎(六・七) 花と竜(上下) 火野葦平
川口松太郎 若し恋人たち G・ヘイリウイ
和野 伝 裸族カピオン 杉山吉良
火野葦平 赤い十字路 戸川幸夫
松本恵子 くおねがい
大仏次郎 みなさんのお手許で、去
年からお眠つている公民館図
書も、ぜひ分あるようですが
藤沢恒夫 せつたかしの図書ですから、
水石達三 一人でも多くの方に読まれ
石川文六 るために、早く返すようご
鶴見祐輔 協力下さい。

- 倫敦の宿
- 人生画帖
- 沙羅乙女
- 母(上下)

追加 一七五万三千円 予算 32年度決算承認など八件可決

- 本村議会第四回定例会が旧ろう二十五日午前十時より役場で開催され、総額一七五万四千円にのぼる三十三年度補正予算をはじめ、三十二年の決算の承認等八件の議案について審議されたが、それら原案どおり可決した。
- 主な追加予算は次の通り
- ① 議会費 七五〇〇円
 - ② 役場費 三三〇〇円
 - ③ 消防費 一〇〇〇〇円
 - ④ 土木費 三三〇〇円
 - ⑤ 教育費 五五〇〇円
 - ⑥ 社会及労働施設費 九五〇〇円
 - ⑦ 産業経済費 五五〇〇円
 - ⑧ 財産費 五三〇〇円
 - ⑨ 統計調査費 一、一〇〇円

- ⑩ 一般会計 合 計 一、四三三、〇〇〇円
- ⑪ 地方交付税 四、〇〇〇円
- ⑫ 財産収入 一、〇〇〇〇円
- ⑬ 国庫支出金 九七〇〇円
- ⑭ 県支出金 三三、〇〇〇円
- 合 計 一、四三三、〇〇〇円
- (歳出)
- ① 繰入金
- ① 繰越金 一〇〇、〇〇〇円
 - ② 繰入金 一〇〇、〇〇〇円
 - 合 計 二〇〇、〇〇〇円
- ③ 事業勘定の部
- ① 繰入金 一〇〇、〇〇〇円
 - ② 繰越金 一〇〇、〇〇〇円
 - 合 計 二〇〇、〇〇〇円
- ④ 事務所費 三三、〇〇〇円

優良納税者を表彰

十二月二十日、役場において昭和三十三年最終の区長組長会議が行われたが、その席上、村民税特別徴収について村内の各特別徴収義務者をとりまとめ特別に徴税に協力された加茂東部

木材林産協同組合東白川支部に対し、村長から感謝状が贈られた。

また永年に亘り、法人の村民税期限内申告と完納を継続している次の法人に対して、村長から表彰状と金一封が贈られた。

- 株式会社小谷木工製作所
- 有限会社稲垣製材所
- 有限会社尾森材木店
- 有限会社社中島材木店

① 繰入金 一〇〇、〇〇〇円

② 繰入金 一〇〇、〇〇〇円

合 計 二〇〇、〇〇〇円

(歳出)

- ① 施設費 二六、〇〇〇円
- ② 給食費 一四、〇〇〇円
- 合 計 四〇、〇〇〇円

村税関係発行 例規集

日に発行しました。税金については、ややもすると法律や条例に定められたことを知らなかつたために不利をまねたことも少なくなく、このようなことをなくして納税者が納め得る正しい税金を納めていくことができるよう税法や税則例をよく知つていただく

「規則」と「規程」を公布

村ではこのほど次の「規則」と「規程」を公布した。一つは「東白川村納税貯蓄組合補助金交付規則」で、納税貯蓄組合に交付する村からの補助金の交付についてその基準や計算方法等が規定されており、他の一つは「東白川村納税特別徴収規程」で、村税の納税について特に功労のあつた個人や団体を表彰するために設けたもので、その基準や方法が定められている。

一人歩き の記 かわむら まさみ

わが輩はネコ?... いや、サウナ?... 螢の光は唄

蝸 蝸虫である。名前はまだ付けてない。何となれば母親は一月に四十万個も同僚を産みくさるので、名前なんかつけるひまがないかもしれない。ついでに俺の両親を紹介するが、おふくろは親父よりもうんと大きいし、八頭身の美人? です。なりしている。ところが親父の貧相なこと、しかも腰が... いや「しつぽ」がまつており、一見して見分

俺はまだ卵の中にいる間から決して故郷で成長しようとは思わなかつた... 何

が悲しくて両親と一緒に暮さねばならぬのだ。さらば校門よ... いや、肝門よ...

だつたか、大根だつたか... 記憶はないが、何せ「なつぱ」だつたことだけはわかつた。

俺は星島議長ではないから仲々追い出されない。一度洗い流されそうになつたが、しがみついてやつたらそのまゝサ... ところがまた何んだか暗い所へほうり込まれた。気がついて見るとまた人間の小腸の中だ。この家主さんは、生のまゝ俺の住家を喰つたらしい。おかげで、俺は卵のからから抜け出すことができたわけだ... あれ程きつてサツサと出てきた故郷の住心地もまんざら悪くはない... 誰れだ、青い鳥はここにいたと云うのは... こにいたと云うのは... こにいたと云うのは... こにいたと云うのは... こにいたと云うのは...

こゝで一寸同僚のことをふりかえつてみよう。大根、かぶら、にんじん

いもなどの類を根菜と云うそうだが、あれに住みついたりB男は大水で洗い流されたとかで消息不明... 大根の表面だつたので、たわしで洗い落されたらしい。ほうれん草よとか云つていばつていたり子は、石川五右衛門のように釜炒りの刑であえない最後... なのすの君に近づこうとしたり子、トマト嬢のほつべたに憧れたB男たちは野たれ死... 所詮高嶺の花といふやつ、夏の炎天下では無理のないはなしさ、そう云えば、冬の野に放り出されたB子も凍え死に... 。

しかし、G助は特別だつたな、彼は畑の上でいささかくさきり気味だつたのを一陣の風を利用して、ほこりと一緒に宇宙旅行としゃれこみ、着いたところが某家の縁がわ、その赤らやんになめられて、いまじやあ

お若え家主をゆすぶるいも身分だ。裏口入門と云う手を使つて畑の土をいじりに来た子供の爪垢になり、こつそもぐり込んだK吉... 尤もK吉は悪運の強いやつで、一グラムの土の中に同僚が三百個もいる中から抜け出てきたんだからな... え? 爪垢は狭くないか... :へへへ... お一人様の爪垢の中へは、最高百十個も入れるからな、考えようではこの裏口入門のほうがかももしれない。何せ人間百人もいややあ、五、十人様くらいには、わけなく飯のお宿が願えると云う訳だ。さて、これからが俺の第二の放浪記がはじまるのだ。が、正月早々あまりクサイ話もどうかと思ふし、それに紙面の都合もあることだらうから、今日はこの位にして、また来月のお楽しみ...

限りなき前進をめざして

第一回農村まつり実施

従来の農業展示会にかわりの代表者二名による意見つて、新しい農業経営への発表があり、スライドや図方向づけの場としての「第表などをつかつて、一年の一回農村まつり」は、去る歩みの中から、専ら研究の十二月十七日神田座において活潑な意見が発表された

この日村内外の來賓をはじめ、村民約四〇〇名が参加し、午前九時半開会、午前中は農事改良組合、農協青年部、青年団、婦人会等

度畜産品評会の授賞式が行われたのち、県肥料検査所長栗田技師による「施肥改善と新しい肥料知識」の講演予定である。

金馬れん表彰

榮譽に輝く消防団

郷土の防火防災——消防任務の遂行に日夜努力している本村消防団では、日頃の労苦がむくみられ、このほど県知事より、晴れの金馬れん表彰をうけた。

この金馬れんは戦後においては二度目（昭和二十五年度授賞）であり、去る十二月一日岐阜市でその表彰式があり、本村から伊藤團長らが出席した。

なお、この金馬れん被る式は、九日行われる

表彰状

東白川村消防団 団員一致協力して、消防任務の遂行にあたり常に消防機能の充実と訓練に専念し、その成果は極めて大であるよつて金馬れんを贈りこれを表彰する

昭和33年12月1日
岐阜県知事松野幸泰

演があり、約一時間半にわたり、こんごの農業経営における肥料設計のたて方と農村問題に対する農民の心構えなどについて強調され、引つゞき全員で映画鑑賞を行い、有意義な一日を終了した。

なお、当日の畜産品評会の入賞者は次のとおり。

- 優等 藤井富夫 大沢 (飼育瓦数七、五瓦以上)
- 一等 田口好己 大明神
- 二等 今井銀一 加舎尾
- 三等 今井恒満 大沢
- 村雲康平 神付
- 安江茂夫 西洞
- 中島榮一
- 田口平吉
- 安江隆藏 日向平

- 安江哲郎 栃山
- 加藤公一
- (飼育瓦数七、五瓦以下)
- 一等 安江静夫 神付
- 二等 安江利藏 柏本
- 今井好美
- 加藤功雄 久須見
- 三 安江俊治 柏本
- 交告泰郎 宮代
- 今井信雄 宮代
- 安江本一 陰地

安江化平さんが 農林大臣賞

去る十一月二十三日、東京明治神宮で開かれた全農産品評会において、本村から出品された越原安江化平氏の爾が、見事優等に入賞し、農林大臣賞をかく得られた。

気のある人たちに贈る

【年末たすけ合い運動】

貧しい気のある人たちのために、十二月一ぱい全国的に展開された「年末たすけ合い運動」は、本村においても組長さんを通じて各家へおねがひしたところであるが、さいわい村内各位の暖かい同情によって、十

あちやら語その2

「エチケツト」とは

いまをときめく自民党の某大臣が、数年前の国会でエチケツトをエチケツトと云つたとか？云うはなしがあるが、この etiquette (仏語) は、在来の私たちがのことばでいえば、礼儀とか、身だしなみ、しつけ作法などにあたるようです。このことばのはじめは、フランスの有名なベルサイユ宮殿の美しい庭園に「こゝに入らないで下さい」「こゝをふみ荒さないで下さい」などの意味の立札がたてられていた……この立札すなわちエチケツト（札、切符の意）がエチケツトといわれるようになったそうですが本当の語源はもつと古いところにあるようです。近ごろの社会のように道義心の低下が指摘され、道徳教育の復活をめぐつていまなお、はげしい論争がくりかえされているような時代に、いま一度このエチケツトとはどのようなことか考えなおしたいものです

教育功勞者表彰

第十回岐阜県教育功勞者の表彰式が、去る十二月四日、県庁第一会議室に、県教育振興功勞者として田口一枝養護教諭が出席し、県教育委員会から表彰された。

越小のよい子も たすけあい

歳末たすけ合い運動がくりひろげられ、各地で暖い話題も生れているが、越原小学校のよい子たちも、気のあるお友だちをたすけあひました。



明けましておめでどうございませう。この広報が生れてよりこ

情に依りて二〇〇〜七〇〇円あて配分した。たちのお小遣いをもち寄つたところ、一、七〇〇円のお金があつたので、先生と相談して、岐阜みどり学園にいつている安江定子さんに学用品などの贈りものをしたほか、残りのお金を土田双葉寮へ七〇〇円を呂整肢学園へ五〇〇円をお役にたきたいとねがつて微力ながら、本年もがんばりたいと存じますので、今後